


はあ〜てい

 この広報紙には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

赤い羽根共同募金運動が 始まりました!



赤い羽根は、じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金運動の始まりに合わせて、10月2日、益田市内23カ所で街頭募金を行いました。あいにくの雨の中、益田市共同募金委員会の呼びかけに、山本市長をはじめ、15の助成受益団体のみなさまや明誠高校の生徒さんが募金ボランティアに参加してくれました。

「雨の中大変ですね」と労いの言葉をかけてくださる方、小さな手で募金する子どもたち…今年も多くのみなさまの優しい気持ちに支えられて街頭募金を行うことができました。

ご協力くださったみなさま、本当にありがとうございました!

みなさまから寄せられた善意は、市内の民間団体による高齢者、障がい児・

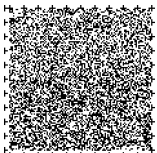
者、児童たちのための地域福祉活動や、自然災害などの被災地支援にも役立てられます。

募金期間は12月31日までです。引き続き赤い羽根共同募金へのご協力をお願いいたします。



雪舟さんまつりで設置した缶バッチガチャガチャ。たくさん子どもたちが、ガチャガチャを回してくれました。

《ガチャガチャ代金は基金になります》



♡笑顔でつながる ほっとする暮らし♡
ぬくもり弁当お届けします (匹見道川地区)



食をてごおする会 代表 三好 成子



「毎日の食べ事がやれん」。そんな高齢者の不安の声を聞き、地域で食に関わる5団体13名が協力して立ち上げた『食をてごおする会』が始めた、道川流配食サービス『ぬくもり弁当』が、今年で4年目を迎えました。

現在、14名の利用登録があり、週4回(月・火・木・金)、地元の旬の野菜を使った惣菜弁当を作り、老人クラブの有志が声掛け、見守りを兼ねて配達しています。

利用者からは「いつもありがとうね」「これで助けられとるんよ」と喜ばれています。食を通じて共に支え合い、地域のつながりを大事にしていきたいです。

～気楽に集える～

オープンハウス「交流の館 匹見」



管理人 福田 正治

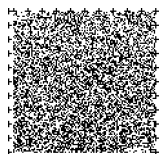
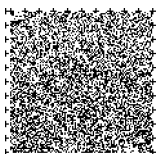
8月1日、子どもからお年寄りまで町民が気楽に集える『交流の館 匹見』を仮オープンしました。

匹见到1ターンして2年余りになりますが、この町に定住して気になることが2つありました。1つは、住民が街の中心部から帰りのバス(石見交通・デマンドバス)まで1～2時間待ち時間があり、その間待つ場所がないことです。2つ目は、子ども達が少なくなったとはいえ、どこで遊んでいるのか分からないなどが気がかりでした。



そこで、総合支所や医院、商店などがある農協ガソリンスタンド東隣の古民家を借りて、『交流の館』を設けました。オープン以降、毎月約100名の町民の方の、休息場所、集まり処としてご利用いただいています。

今後は、生け花や囲碁、将棋、スポーツ、レクリエーション活動などのカルチャー教室なども催し、文化の拠点になればと思っています。



益田市立特別養護老人ホーム もみじの里 敬老会 (匹見)



益田市の最高齢者
藤井榮さん (107歳)

9月16日(土)、もみじの里で敬老会を開き、益田市の最高齢者・藤井榮さん(107歳)ら38名の利用者の長寿を祝いました。

今年は、匹見中学校の全校生徒16名が石見神楽を披露しました。迫力のある大蛇の舞に、皆さん身を乗り出して熱心に見ておられました。職員による『サザエさん』『きよしのズンドコ節』などの歌や踊りは、大変盛り上がり、楽しんでもらえました。最後に、ご家族と一緒に記念撮影をして会を閉じました。

ご家族を招待しての敬老会も4年目、多くのご家族と一緒にお祝いできたことに感謝しています。

赤い羽根共同募金の活動ブースを設置します！

ますだ限定の缶バッチの
ガチャガチャがあります

美 都

11月3日(金・祝)

みとふるさとまつり

場所：さくらドーム

益 田

11月5日(日)

ますだ産業祭

場所：市民学習センター周辺

匹 見

11月23日(木・祝)

匹見産業文化祭

場所：匹見タウンホール裏駐車場

ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします

歳末たすけあい募金にご協力ください

歳末たすけあい募金は、地域で安心して暮らすことができるようにと、共同募金運動の一環として地域住民やボランティア等の協力のもと、毎年12月1日～31日の間実施されています。

頂いた募金は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らすことができるよう、「歳末見舞金」として、地区社協や民生委員の協力のもとお渡ししています。

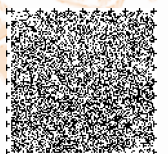
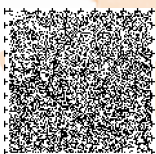
皆様の温かいご支援ご協力をお待ちしております。



歳末たすけあいバザー開催のご案内 (11月15日～12月15日)

今年も歳末たすけあいバザーを、益田市総合福祉センターロビーで開催いたします。バザーの売り上げは、歳末たすけあい募金へ寄与します。

ご家庭で眠っている品物(未使用品)の提供に、ご協力をよろしくお願いいたします！品物は、益田市社会福祉協議会(本所・美都支所・匹見支所)、地区振興センター(公民館)までご持参ください。(品物の受付期間：11月30日まで)



第35回 益田市社会福祉大会

11月30日(木)

13:30~16:20

会場：島根県芸術文化センターグラントワ小ホール（益田市有明町5-15）

講演

みずぶさんのやさしいまなざし ～みんなちがって、みんないい～

講師 金子みずぶ記念館 館長 矢崎節夫 氏

(講演時間：14:40～16:10予定)

主催 益田市社会福祉協議会

後援 益田市、益田市教育委員会、島根県社会福祉協議会



『平成29年度 しまね県民福祉大会』受賞者のご紹介

(益田市関係者、順不同、敬称略)

9月23日(土)、しまね県民福祉大会が、くにびきメッセで開催され、社会福祉に功績のあった方への表彰が行われました。受賞された皆様、おめでとうございます。ますますのご活躍をお祈りいたします。

◆島根県知事感謝状◆

《各種社会福祉関係団体の役員として社会福祉の増進に努め、功績が特に顕著な方》

大羽 義定(高津) 澁谷 傳(高津)

《民生委員・児童委員として社会福祉の増進に多大な貢献をした方》

粉田 貴隆(匹見)

《ボランティア活動等を通して社会福祉の増進に積極的に協力援助した方及び団体》

益田地域精神保健ボランティア「こもれび」

◆社会福祉法人 島根県社会福祉協議会会長表彰◆

《民生委員・児童委員功労者》

豊田 実(二条) 大賀 温(種) 寺戸 孝子(東仙道)

《社会福祉施設・社会福祉協議会・団体等役職員功労者》

三浦 信治(益田市身体障害者福祉協会 東陽支部長)

《永年勤続功労者》

大谷 律子(益田市立匹見保育所 保育士)

増見 典子(益田市立匹見保育所 所長補佐)

◆社会福祉法人 島根県社会福祉協議会会長感謝状◆

《社会福祉事業協助者》

手話サークルつくしの会 たあびいちいろの会

邦楽ボランティアの会

◆島根県民生児童委員協議会会長表彰◆

《永年勤続民生委員児童委員》

世良 孝(高津)

◆島根県身体障害者団体連合会会長表彰◆

《一般功労者》

中島 克仁(中西) 岡本 譲一(吉田)

◆公益財団法人 島根県障害者スポーツ協会表彰◆

《功労賞》

野村 長典(益田市障害者スポーツ協会)

善意の輪 (平成29年9月1日～9月30日)

敬称略

ご寄附ありがとうございます。地域福祉活動事業費や福祉基金積立の原資として、活用させていただきます。

【香典返し】

(做) 浜田 定世 (神田町) 金一封

(做) 中島 茂 (喜阿弥町) 金一封

(做) 中島 芳映 (戸田町) 金一封

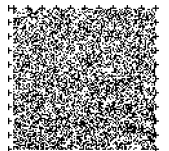
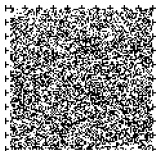
(做) 大島 君恵 (戸田町) 金一封

【香典返し】

(做) 鈴木トミエ (乙吉町) 金一封

(做) 佐々木里乃 (木部町) 金一封

(做) 森本 保 (匹見町匹見) 金一封



こころの病気について学び、一緒にボランティアしませんか？

平成29年 精神保健ボランティア養成講座

受講料
無料

この講座は、自分自身の心の健康を考えるとともに、こころの病を抱えている方に寄り添い、地域との懸け橋になってくださる仲間を増やすことを目的としています。

○講座内容（但し、1回目、2回目は一般公開講座とします）

| | 日時 | 内容 | 講師 | 場所 |
|---|--------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|--|
| 1 | ≪一般公開講座≫ 11月16日(木) 13:30~16:00 | 心の病気について | 松ヶ丘病院 副院長 藤木僚氏 当事者 | 総合福祉センター 大集会室 |
| 2 | ≪一般公開講座≫ 11月21日(火) 13:30~16:00 | こころの病気の方の 気になる症状と関わり方 について | 松ヶ丘病院 看護師長 長尾由美子氏 当事者 | 総合福祉センター 大集会室 |
| 3 | 11月30日(木) 9:30~14:00 | 地域の社会資源を知り 交流しよう | | * 益田市障害者福祉センター あゆみの里・たんぽぽ * 松ヶ丘病院・FOH等 |
| 4 | 12月7日(木) 13:30~16:00 | 共に支えあう地域作りを 考えよう | 家族会・当事者 こもれび会員 | 総合福祉センター 2F 研修室 |

参加ご希望の方は、平成29年11月10日(金)までに、電話またはFAXお申し込みください。

問合せ 益田保健所(青笹) TEL 31-9545 FAX 31-9568
申し込み こもれび事務局(坂本) TEL・FAX 22-7795

主催：益田地域精神保健ボランティアこもれび 後援：益田保健所・益田市・益田市社会福祉協議会

遺言、相続、老後の暮らし、養育費、金銭・土地建物の貸し借りのトラブル等...

公証人による無料相談会

～そのままにしている心配ごとはありませんか？～

日時 11月17日(金) 10:00~16:00

場所 益田市総合福祉センター(益田市須子町3-1)

相談担当 浜田公証役場 瀧村 剛 公証人

公正証書は
あなたの暮らし
・老後・財産を
守ります。

※相談できる人数が
限られていますので、
事前に予約をお願いします。

お問い合わせ、ご予約は 益田市社会福祉協議会 ☎ 22-7256 FAX 23-4177 まで

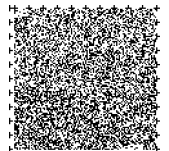
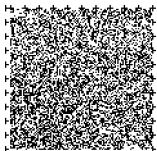
公証役場は国の機関です。秘密は厳守されます。

ふれあい福祉相談のご案内 11月・12月の相談日

| 相談 | 開催日 | 時間 | 場所 |
|----------|-----------------------------|-------------|-------------|
| 無料法律相談 | 11月10日・12月8日(金) | 13:00~15:00 | 益田市総合福祉センター |
| ふれあい福祉相談 | 11月10日・12月8日(金) | 10:00~15:00 | |
| 老人母子相談 | 11月10・24日(金) 12月8・22日(金) | 10:00~15:00 | |

『どこに相談したらいいの?』という、家庭内外のトラブルや心配ごと等、ふれあい福祉相談をご利用ください! 広く日常生活上の相談をお受けしています。

お問い合わせ 益田市社会福祉協議会 (月~金 8:30~17:30)
ご予約 本所 TEL: 22-7256 美都支所 TEL: 52-2392



出前手話講座（匹見小学校）

9月15日、匹見小学校で、全校22名の児童と先生8人が参加して『出前手話講座』を開きました。

講師さんが聴覚障害にまつわる幼いころからの体験談を語り、簡単な手話の挨拶を学びました。「家に帰ったら、手話を家族に教えてあげたい」と話す児童たち。楽しみながら手話を教えることができ、貴重な体験ができたようです。

益田市社会福祉協議会では、福祉教育事業の一環として、毎年、小中高校生を対象に『出前手話講座』を開催しています。これからも多くの児童・生徒さんたちに受講していただき、障がい者への理解を深める福祉の輪が広がっていくことを願っています。



手話で『拍手』を表現している様子

はつらつ介護ふれあいサービス事業



9月22日（金）、自宅で介護に携わる家族を対象にした『はつらつ介護ふれあいサービス事業』を開催し、21名の方が参加されました。介護者同士で交流し、心身ともにリフレッシュしていただく事を目的に、益田市社会福祉協議会が毎年企画しています。

18回目の今回は、午前中は、グループホーム等を開設する『輝ららのさんぽ道』と、地域密着型特別養護老人ホーム『本郷園』を見学しました。午後からは、総合福祉センター

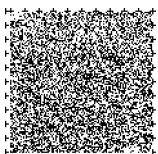
で三原愛子先生の指導で、足腰の老化予防に効果的な健康体操を行い、楽しくリフレッシュしました。

今後も、自宅で介護をされている方々の情報共有やリフレッシュできる場として、継続的に行っていききたいと思います。

ふれあいネットワークまちづくり研修会

9月27日、「支え合いマップづくりで災害時にも強い地域づくり」をテーマにした研修会が、益田市総合福祉センターにおいて開催されました。当日は、自治会の防災を担当する住民の方をはじめ、民生委員など総勢137名が参加されました。益田市社協では、平成22年度から「支え合いマップ」をテーマにしてこの研修会を開催していますが、同じ益田圏域である津和野町・吉賀町社協の2社協もマップづくりを始めたことから、昨年度より共催で開催しています。

講師に、横浜市旭区社会福祉協議会の梅木博志さんを迎え、これまでの活動経験を基に、災害時に備えた地域づくりに「支え合いマップ」がいかに関与する手法であるかを具体的な事例を交えて熱心に語っていただきました。普段からの支え合いづくりを通しての災害時にも強い地域づくりに、参加者の多くが我が事として熱心に聴かれていた様子が印象的でした。



発行：社会福祉法人 益田市社会福祉協議会 〒698-0036 益田市須子町3-1
 編集：益田市社会福祉協議会広報運営委員会 TEL:0856-22-7256 FAX:0856-23-4177
 社協e-mail:masuda_h@masuda-shakyou.or.jp
 「はあてい」は英語で“心の温かい”、“真心のこもった”という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。

社協ホームページ

益田市社協

検索

